

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2025 年度第 4 回（通算第 101 回）理事会 議事録

1. 開催日時：2025 年（令和 7 年）12 月 14 日（日）9 時～10 時 28 分

2. 場 所：Web 会議システム（Zoom ミーティング）

3. 審議事項及び資料

- 第1号議案（専権等の報告）2025年度事業系業務執行報告（第3期）
- 第2号議案（専権等の報告）2025年度総務系業務執行報告（第3期）
- 第3号議案（専権等の報告）理事会前日会議報告
- 第4号議案（専権等の報告）事業の後援・協賛等に関する承認
- 第5号議案（決議）第40回リハ工学カンファレンス in 神戸要綱等の変更承認について
- 第6号議案（決議）福祉機器コンテスト規則及び実施規定の改訂について
- 第7号議案（決議）福祉機器コンテスト 2026 事務局業務委託契約について
- 第8号議案（決議）福祉機器コンテスト 2026 の実施について
- 第9号議案（専権等の報告）編集委員会幹事継続依頼
- 第10号議案（決議）協会誌電子化に伴う投稿規定改訂について
- 第11号議案（決議）協会誌電子化の時期について
- 第12号議案（専権等の報告）第8回リハ工ミライ・アッセンブリーの開催
- 第13号議案（決議）連携セミナー開催について
- 第14号議案（専権等の報告）バリアフリー2026 出展について
- 第15号議案（決議）バリアフリー2026 出展者セミナー開催
- 第16号議案（決議）グッズ等の作成を支援する企業への登録について
- 第17号議案（決議）H.C.R. 2026 への出展について

4. 理事総数 13 名

出席理事数 10 名→11 名→10 名→11 名

会長（代表理事） 河合俊宏

理事 植田友貴、上野忠浩、金井謙介、北野義明、小島みさお、小林博光、徳田良英  
富田藍、早川康之、渡辺崇史

監事 伊藤和幸、水澤二郎

事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）

欠席理事 一木愛子、植田瑞昌

※上野理事（第3号議案以降出席、第4号議案退席、第5号議案以降出席）

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

- （1）定款第 49 条に基づき、議長となる会長の河合俊宏が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
- （2）議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の徳田良英と富田藍の 2 名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）2025年度事業系業務執行報告（第3期）

金井副会長（事業統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2025年10月12日～2025年12月13

日) が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。  
承認9、非承認0 (会長除く)

<協会誌担当 徳田理事・植田(瑞)理事>

- 1) 協会誌編集
  - ・特集記事及び査読論文について、チャットワーク等にて討議した。
- 2) 協会誌発行
  - 以下の協会誌の発行に向けて作業を進めた。
    - ・Vol. 40 No. 4 2025年11月発行 特集「新サービス・新製品の開発に携わるいろいろな人達の思いと夢」
    - ・Vol. 41 No. 1 2026年2月発行 特集「挑戦への第一歩～パラスポーツで叶える自分の可能性～」
    - ・Vol. 41 No. 2 2026年5月発行 特集「介護ベッド(特殊寝台)の活用で生活をより豊かに(案)」
- 3) 協会誌の段階的電子化
  - ・電子化時期の具体的検討を行った。
- 4) 編集委員会事務局委託費
  - ・幹事に10月、11月分の支払い依頼を行った。

- 5) 論文賞の検討
  - ・座長推薦優秀発表者に対して、協会誌への投稿を促す準備をした。
- 6) 協会誌発行の継続化に向けた検討
  - ・SDGsの観点から郵送コストや紙資源の削減、及び情報保障の観点からのデジタル化等の検討

<カンファレンス担当理事 渡辺理事・植田(友)理事>

- 1) 第39回リハ工学カンファレンス in 東京開催準備
  - ・後援団体等への実施報告準備を行った。
- 2) 第40回リハ工学カンファレンス準備
  - ・実行準備委員会への参加及び実行委員長等との打ち合わせを行った。
  - ・各種団体への後援・協賛依頼準備を行った。
- 3) 第41回リハ工学カンファレンス準備
  - ・全国頭頸損傷者連絡会と全国脊髄損傷者連合会の合同学習会(大分県別府市)に参加し、カンファレンスへの協力依頼を行った。
  - ・カンファレンス実施会場候補(ホルトホール大分)の下見を行った。(大分市内)
- 4) UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)継続利用
  - ・特になし

<福祉機器コンテスト担当 一木理事>

- 1) 福祉機器コンテスト2025
  - ・報告書作成に向けた各種調整
  - ・ニーズ・シーズマッチング交流会2025の展示に向けた準備
  - ・展示会担当、福祉機器コンテスト2025事務局、協賛企業、後援団体、受賞者との各種調整
- 2) 福祉機器コンテスト2026
  - ・福祉機器コンテスト規則・実施規程の整備、実施要綱の作成
  - ・福祉機器コンテスト2026事務局及び事務局長への打診
  - ・福祉機器コンテスト2026事務局業務委託契約書及び委託仕様書の作成

<分科会(支部・SIG)/専門委員会担当 小島理事>

- 1) 支部活動への支援
  - ・支部活動の会員周知のために、協会誌にお知らせを掲載した。
  - ・東日本支部への活動資金送付依頼を行った。
- 2) 2025年度各支部の活動計画
  - ・ニーズ・シーズマッチング交流会2025東京のブース協力を関東・甲信越支部に依頼

- ・第8回以降のミライ・アッセンブリーの協力支部（予定）を検討した。

### 3) SIG への活動支援

- ・SIG 代表者会議(web 会議: Zoom)を 11 月 30 日に開催した。
- ・SIG 活動の会員周知のために、協会誌にお知らせを掲載する準備を進めた。
- ・ホームページの SIG ページの内容更新依頼を行った。
- ・広報担当理事と連携し、SIG 住まいづくり、移乗 SIG に、独自ホームページ作成支援を行った。
- ・広報担当理事と連携し、全 SIG に resja メールアドレスを付与し、連絡手段の確保を進めた。

### 4) 2025 年度各 SIG の活動計画

- ・移乗 SIG : 2025 年度 持ち上げない介護にとって重要なリフト用スリング・シートの比較検討会

12 月 6 日（土曜日）18 時～20 時 事前オンライン講義（Zoom 配信）

12 月 13 日（土曜日）、14 日（日曜日） 実技検討会（神戸学院大学 有瀬キャンパス）

共催：福祉技術研究所（株） 講師：福祉技術研究所（株）市川 利氏

<企画推進担当 植田（瑞）理事>

#### 1) 研修企画委員会

- ・チャットワークにてセミナー等の打ち合わせを行った。

#### 2) 協会主催セミナー事業

- ・外部団体と連携しセミナー開催に向けて検討を行った。

#### 3) リハエミライ・アッセンブリー等の開催

- ・関東甲信越支部等の協力を得て開催の企画検討を行った。

#### 4) 日本リハビリテーション工学協会設立 40 周年記念事業の検討

- ・ロゴマークの募集要項を作成し、公募を行っている。

- ・記念事業の内容検討をチャットワーク等により行った。

<国際担当 上野理事>

- ・国際関連推進委員会委員 2 名が GAATO 理事として各種会議出席（オンライン）

<展示会担当 小林理事>

#### 1) 学会展示会、広報活動強化

- ・ニーズ・シーズマッチング交流会 2025 における支部・コンテスト担当との連絡調整

- ・バリアフリー 2026 出展調整及び出展社セミナーの調整（出展手続き、出展社セミナー検討）

- ・H.C.R. 2026 の出展検討と議案作成

<災害対策担当 早川理事>

#### 1) 災害対策セミナー等の開催

- ・「ふくし用具機器展 in さっぽろ 2025」役員との次年度出展等について打ち合わせ（11 月 14 日対面）

#### 2) 他団体との協働

##### JRAT 各種委員会等

- ・臨時総会（11 月 4 日 web 会議）、第 39 回理事会（11 月 4 日 web 会議）、広報委員会（10 月 16 日 web 会議）、福祉用具委員会（10 月 29 日 web 会議）

- ・北海道 JRAT 役員会（11 月 20 日 web 会議）、北海道 JRAT 実行委員会（12 月 4 日 web 会議）

<事業統括担当 金井理事>

#### 1) 学会展示会、広報活動強化

- ・ニーズ・シーズマッチング交流会 2025、バリアフリー 2026、H.C.R. 2026 の出展に向けて、展示会担当に

- 協力し、支部・コンテスト担当等と調整

#### 2) その他

- ・事業担当の各分掌理事の相談及び調整、理事会運営に関する調整

第2号議案（専権等の報告）2025 年度総務系業務執行報告（第 3 期）[資料 2]

金井副会長（総務統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2025 年 10 月 12 日～2025 年 12 月 13

日) が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。  
承認9、非承認0 (会長除く)

<財務担当 富田理事>

1) 法人会計の管理

- ・2025年9月～2025年10月の経理データ内容確認及び各分掌の予算執行状況の整理
- ・会計士への2025年度四半期決算作成

<規則・選挙担当 植田(瑞)理事>

1) 2025年度代議員・役員候補者選挙

- ・次回選挙関係引継ぎに合わせて、必要資料の収集を行った。  
(なお、選挙確認事項取りまとめが遅れており、まだ選挙委員会からの最終報告に至っていない)

2) 規程の整備

- ・適宜、必要資料の情報収集を行った。

<総会・理事会担当 北野理事>

1) 2025年度定時社員総会の開催

- ・総会議事録を確定し、議事録署名を進め、ホームページに掲載した。

2) 2025年度理事会の開催

- ・2025年度第2回(通算第99回)理事会議事録を確定し、ホームページに掲載した。
- ・2025年度第3回(通算第100回)理事会議事録を確定し、ホームページに掲載した。
- ・ホームページに掲載された議事録等について、アクセシビリティ配慮により修正を進めた。
- ・2025年度第4回(通算第101回)理事会開催に向けて準備を行った。

<広報・涉外担当 小林理事>

1) Web会議システム利用

- ・総会・理事会のZoomミーティング、Zoomウェビナーの各種設定を行った。

2) 外部ストレージ利用

- ・外部ストレージXserverDriveの管理権限の移行とアクセス権設定変更した。

3) Web・メールサーバー等運用管理

- ・メールニュースの配信、resjaアカウントメールの作成、メールニュース配信先リストへの新規登録や変更手続きを行った。
- ・適宜webコンテンツの追記・変更を委託先(鈴木氏)に依頼した。
- ・代表メールアドレスに届くメールを該当する担当理事へ転送、伝達した。

<事務局担当 小林理事>

1) 事務局運営

- ・会員情報(メールニュース配信先)電子メールアドレスの追加、修正にかかる事務局との連絡
- ・Web更新委託費請求書の作成と提出

2) 会員管理システム導入の検討

- ・現状のメールニュース配信先リストの追加や修正にかかる作業の記録(メールでの報告)
- ・会費徴収サービスの動向調査(ぜぶらる <https://zebral.jp/>)

3) 展示会出展における広報活動

- ・ニーズ・シーズマッチング交流会2025(東京)の展示にかかる連絡調整、及び関東甲信越支部からの協力員募集と担当時間割作成案内や交通費集計など

<総務統括担当 金井理事>

- ・業務執行報告書2025年度第3期(2025年10月12日～12月13日)の取りまとめ
- ・総務系担当理事との連絡調整、相談対応(財務引き継ぎ会議への出席など)

金井副会長（事業統括）より、理事会前日 12月 13日（土）開催の理事会前日会議として以下の統括会議の報告がされ、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

日時：2025年10月13日（土） 9:00～11:40

場所：Web 会議システム（Zoom ミーティング）

会長（代表理事） 河合俊宏

理事 植田瑞昌、金井謙介、北野義明、小島みさお、小林博光、徳田良英

富田藍、早川康之、渡辺崇史

監事 伊藤和幸、水澤二郎

事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）

欠席：一木愛子、植田友貴、上野忠浩

## 【内容】

### 1) 個別調整・相談事項

#### 1. 展示会について（金井、小林）

・バリアフリー2026について

2 小間の無償提供を受けて申し込み手続きを行い、出展社セミナーの開講希望も伝えた

・H.C.R. 2026について

今年度の事業計画と予算として総会承認済みであり、1月中旬の申込開始とともに申し込み予定

#### 2. 協会誌電子化移行について（徳田、植田（瑞））

・移行時期の具体的なスケジュールについて

2026年度の41-3、41-4から電子化に移行し、この2冊を合本で印刷配布する方向で検討

購読サービス会員に対する対応は、41-3、41-4が合本となる旨を再度案内する必要がある。

・協会誌裏表紙の「福祉機器コンテスト」協賛企業（フランスベッド）広告掲載について

電子媒体で公開する場合に広告を省いた形で掲載したいが、広告については、コンテスト担当理事とも調整し、対応を継続検討する。

・合本（年1回印刷発刊）内容（「特集記事のみ」／「特集記事+論文」）について

見積もりを比較した結果、論文も含めて合本としたい。

・掲載料と別刷りについて

電子化に伴い、別刷りを希望者が自己負担で購入する方針に変更したい。

#### 3. 第40回リハ工学カンファレンスの参加者増に向けた取り組みについて（植田、渡辺）

・当事者参加も含めて参加者増に向けたアイデア等の検討（地元割など）

・オーガナイズドセッションやセミナー等のアイデアの検討（協会誌特集記事や各 SIG 要望など）

#### 4. 40周年記念グッズの作成

・募集しているロゴ案を使った40周年記念グッズの検討（希望者各自で購入できるサイト検討など）

#### 5. 40周年記念講演について

・記念講演の内容や講師候補について継続検討

#### 6. JRAT の事業資金借り入れについて

・JRAT 総会で審議され、毎年借りた金額を返済することになったと報告

### 2) 全体調整会議

#### ・理事メーリングリストについて

旧理事については明日の理事会が終了した時点でのMLから外す。

理事会等のMLについて、協会（resja）アドレスに統一する方向で、メールで確認して進める。

第4号議案（専権等の報告）事業の後援及び協賛に関する承認について

事務局担当の小林理事より、2025年度第3回（通算第100回）の理事会以降、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認 9、非承認 0 （会長除く）

2025年12月5日 後援 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センターさまより「第13回ウェルフェアデザインコンテスト」（2025年12月～2026年3月）

#### 第5号議案（決議）第40回リハ工学カンファレンス in 神戸要綱等の変更承認について

カンファレンス担当の植田（友）理事、渡辺理事より、第40回リハ工学カンファレンス in 神戸を開催するにあたり、前回理事会で承認された事業要綱・実行委員会名簿・收支予算書を現在の調整状況に合わせて変更（大会長追加、会場費の表記内容）したため、改めて次回カンファレンスの概要について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

#### 第6号議案（決議）福祉機器コンテスト規則及び実施規定の改訂について

コンテスト担当の一木理事（金井事業統括担当理事代理）より、コンテスト規則とコンテスト実施規程の改訂について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

#### 第7号議案（決議）福祉機器コンテスト2026事務局業務委託契約について

コンテスト担当の一木理事（金井事業統括担当理事代理）より、福祉機器コンテスト2026の開催に向けて、福祉機器コンテスト2026事務局を神奈川リハビリテーション病院へお願いするため「福祉機器コンテスト2026業務委託契約」を結ぶことについて提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

#### 第8号議案（決議）福祉機器コンテスト2026の実施について

コンテスト担当の一木理事（金井事業統括担当理事代理）より、福祉機器コンテスト2026事業の実施について実施要綱（案）、予算案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

#### 第9号議案（専権等の報告）編集委員会幹事継続依頼

協会誌担当の徳田理事、植田（瑞）理事（金井事業統括担当理事代理）より、編集委員会幹事として、協会誌の記事依頼、編集チェック、運営管理等を前年度同様に委託したいと報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

委託先 松田 健太氏（神奈川県総合リハビリテーションセンター）

任期：2026年1月1日から2028年3月31日 委託料：月30,000円

#### 第10号議案（決議）協会誌電子化に伴う投稿規定改訂について

協会誌担当の徳田理事、植田（瑞）理事より、協会誌電子化に伴う、投稿規定の改訂について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

改訂内容：別刷を原則廃止し、希望者は実費負担とする。

#### 第11号議案（決議）協会誌電子化の時期について

協会誌担当の徳田理事、植田（瑞）理事より、2026年からの協会誌電子化のスケジュール案について提

案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

41巻3号(同8月発刊)から電子化し、第4号発刊後に合本号を年に1回紙媒体で発行

#### 第12号議案(専権等の報告) 第8回リハミライ・アッセンブリーの開催

企画担当の植田(瑞)理事(金井事業統括担当代理)より、第8回リハミライ・アッセンブリーを関東甲信越支部の協力の下、2026年1月に開催することが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

テーマ：脊髄損傷者による完全手動車いすでの富士登山の全貌(1979) 講師：田中理氏

開催日：2026年1月24日(土曜日)13時～16時(会場確保時間)

会場：横浜市スポーツ医科学センター

#### 第13号議案(決議) 連携セミナー開催について

企画担当の植田(瑞)理事(金井事業統括担当理事代理)より、日本リハビリテーション工学協会(関東甲信越支部・車いすSIG・乗り物SIG)、全国頸髄損傷者連絡会2団体連携で、セミナー企画が提案され、審議の結果、開催について満場一致で承認された。ただし、予算案については継続審議となった。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

テーマ：電動車椅子で巡る世界一周 報告会 講師：宮野 秀樹(特定非営利活動法人ぱしふる)他

開催日：2026年3月14日(土曜日)13時30分～16時30分

会場：練馬区立区民プラザ 研修室1及びオンライン配信予定

#### 第14号議案(専権等の報告) バリアフリー2026出展について

金井副会長(事業統括)、展示会担当の小林理事より、前回理事会にて出展が承認されたことを踏まえて、展示会事務局と調整を行った結果、例年通り2小間の無償出展(小間代のみ)となったため、出展手続きを行い、あわせて出展社セミナーの開講希望を伝えた。企画担当理事を中心に出展社セミナーの内容等を検討していくと報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

#### 第15号議案(決議) バリアフリー2026出展者セミナー開催

企画担当の植田(瑞)理事(金井事業統括担当理事代理)より、バリアフリー2026出展者セミナー企画について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

テーマ：「脊髄損傷者に立ち上がって生活する自由を」(仮) 講師：江口洋丞(Qolo株式会社)

#### 第16号議案(決議) グッズ等の作成を支援する企業への登録について

企画担当の植田理事(金井事業統括担当理事代理)より、40周年記念のロゴ等を使ってグッズを作製したく、pixivFACTORYとBOOTHを組み合わせて作ることで受注から発送までお任せする仕組みを検討しており、これらの企業との登録(契約)許可について提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

#### 第17号議案(決議) H.C.R.2026への出展について

展示会担当の小林理事より、H.C.R.2026(2026年10月7日(水曜日)～9日(金曜日))について、2026

年度も引き続き出展したいと考えており、出展の承認をいただきたいと提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

【今回要求（共通経費等の執行を含む）】547,000 円 別途、企画等各事業における支出

※同会の開催は 2026 年であるが、出展手続き及びブース代、装飾備品代等は 2025 年度の支出となる

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2025（令和 7）年度第 4 回（通算第 101 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（10 時 28 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2025 年 12 月 14 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025 年度第 4 回理事会

議 長 河合俊宏

議事録署名人 徳田良英

議事録署名人 富田藍